

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院講義を行います。大学院以外の先生方も是非ご来聴下さい。

記

1. 講師： **中村 幸生 先生**

(先端歯科医療研究所 研究部門主任、ノルウェー・オスロ大学歯学部 客員教授)

2. 演題： **「日本の歯科動向・問題点を北欧諸国と
比較して考える」**

3. 日時： **平成25年1月17日(木) 17:00~19:00**

4. 場所： **第1講義室(7号館1階)**

5. 内容：

スウェーデンが、政策として予防歯科に大きくシフトした理由は、1970年代におきた財政危機であった。予防歯科にかかるコストは、齲蝕や歯周病によって必要となる生涯治療費より低いことに気づいた彼らは、予防を実行して大きな成果をあげた。「治療から予防へ」は、他の北欧諸国はもちろん、多くの先進国でも同様であり、結果として医療費の削減に貢献している。歯科先進国として知られる北欧諸国の歯科医療とは、日本と比べてどこが異なるのであろうか。今回、この点を中心に我が国における歯科の問題点を考えてみたい。さらに「口腔ケア」によって新たな展開が期待されることから、口腔衛生の近未来像についても触れてみたい。

【連絡先】：歯学教育システム評価学(MDセンター) 荒木孝二 (内4577)